

推進方向5

コミュニティ・スクールの充実

地域の教育資源や教育力を活用する中で、学校と地域が相互に理解し合い、協働する「横のつながり」、中学校とその校区にある小学校、幼稚園、保育所、認定こども園との連携を深める「縦のつながり」を相互につむぎ合わせながら、今後もさらなる学校・家庭・地域による連携と協働の実践により、学校のよさの伸長と地域の教育課題の解決を図るコミュニティ・スクールの充実に取り組みます。

これまでの取組と課題

コミュニティ・スクールを核とし、学校と地域が互いに理解し、協働する「横のつながり」、中学校とその校区にある小学校、幼稚園、保育所等との連携を深める「縦のつながり」を相互に紡ぎ合わせながら、「地域とともにある学校づくり」を推進してきました。

さらに、学校の運営方針を決定・評価する学校運営協議会の深化・充実を図るため、各学校や地域の教育課題を絞り込み、協議や熟議を重ね、課題解決に向けて、学校・家庭・地域が連携・協働する仕組が確立してきました。

こうした取組により、児童生徒は地域のよさや温かさに触れ、「ふるさとを愛する心」の育成に繋がってきました。

今後は、さらに実効性のある学校運営協議会となるよう助言、支援等の充実を図るとともに、コミュニティ・スクールの仕組を生かして、地域でめざす子ども像を共有し、中学校区における小中連携による特色ある教育の推進、学校・家庭・地域の連携と協働による学校や地域の教育課題の解決をめざして、地域とともにある学校づくりを一層進める必要があります。

◇ 対象施策 ◇

全学校に設置している学校運営協議会の運営を支援します。

◆ 重点事業 ◆

◎ 学校運営協議会の運営支援

周南市コミュニティ・スクールアドバイザー[※]、指導主事、社会教育主事等が各学校を巡回し、さらに実効性のある学校運営協議会となるよう、助言や支援を行います。また、学校関係者評価の充実・活用により、学校運営や教育活動の改善を図ります。

◇ 対象施策 ◇

地域づくりの核の一つとして、地域と連携した学校・園づくりを推進します。

◆ 重点事業 ◆

◎ 地域と連携した学校・園づくりの推進

地域のネットワークを活用し、乳幼児期から中学校卒業までの15年間を通して、児童生徒等が多くの人とふれあう機会をつくるなど、地域とともにある学校・園づくりを一層推進します。また、地域住民を対象とした学習教室を開催するなど、積極的な学校・園開放に努め、地域の人が集う学校・園づくりに努めます。

◇ 対象施策 ◇

小学校と中学校の連携や、同一中学校区内の小中学校間の連携をより一層推進します。

◆ 重点事業 ◆

◎ 小中連携や小小連携の一層の推進

各中学校区の特性や課題をもとに、それぞれの小中合同学校運営協議会における熟議等を通して、「地域で育てたい子ども像」を共有し、学校・家庭・地域の連携と協働により、特色ある教育の推進とともに、教育課題の解決をめざします。

☆ 成果指標・目標 ☆

指標名	現状値 (平成30年度)	目標値 (令和6年度)	備考
児童生徒の地域ボランティア参加者数	16,130人	18,000人	学校教育課調べ
地域住民の来校者数	69,208人	90,000人	学校教育課調べ
地域や社会のために何をすべきかを考える児童生徒の割合	小学校47.6% 中学生43.5%	小学校60.0% 中学生70.0%	全国学力・学習状況調査 (小学6年生・中学3年生対象) (文部科学省)